広島の都心から発信

郷土の伝統芸能・伝統文化

ひろしま夜神楽

歴史ある神楽団が演じる伝承の舞、そこには迫真の技と心がある

松原神楽団「鷹倫」

羽佐竹神楽団「葛城山」

ひろしまの神楽

神楽は、秋の収穫を終え、豊かな実りを授けてくれた八百万の神々と先祖の魂をお迎えして奉納する農耕儀礼で、今も全国的に様々な「形」で保存伝承されています。広島の県北は、島根県石見地方から約150年前に伝わった石見（いわみ）系神楽として知られています。特長は、儀式舞に加え神話や歴史上の人物を神楽化して娯楽性の高い演目に仕上げている処です。戦後、「能や歌舞伎」などの物語を神楽化して、演目を増やすと共に芸術性を高め、更に近年は舞台効果を加え「舞台芸術」として評価されるようになりました。全国でも唯一、独自の文化を持った郷土芸能が現在「広島の神楽」と言われ始めたのです。

●上演日/出演神楽団/演目

平成30年11月17日(土)	琴庄神楽団	北広島町	滝夜叉姫 羅生門
11月18日(日)	羽佐竹神楽団	安芸高田市	葛城山
18:00~18:30	羽佐竹子供神楽教室		鷹倫
11月19日(月)	亀山神楽団	安芸太田町	戻り橋
11月20日(火)	高井神楽団	佐伯区 八幡東	土蜘蛛
11月22日(木)	宮崎神楽団	安佐北区 白木町	八岐大蛇
11月23日(金・祝)	松原神楽団	安芸太田町	鷹倫 鍾馗
11月24日(土)	綾西神楽團	安佐北区 可部町	葛城山 紅葉狩

全回とも立見での観覧は自由です。（観覧無料）

●時　間

19:30~21:10（11月17・23・24日）

19:30~20:15（11月18・19・20・22日）

※初日（17日）はオープニングセレモニーを開催予定（19:15~ 19:25）

●場　所：旧日本銀行広島支店

〔広島市指定重要文化財・被爆建物〕／広島市中区袋町5-21

※駐車場はありません。※会場内での飲食はできませんのでご了承ください。

※記載の内容および写真の無断転用を禁ず。
チラシ掲載の写真はイメージです。（当日上演する演目とは一部異なります。）

【主　催】ひろしま神楽振興推進実行委員会
〔構成団体〕広島市、広島商工会議所、（一社）広島県観光連盟、（公財）広島観光コンベンションビューロー

【協　力】広島山県郡友会、広島市神楽振興連絡協議会、西日本旅客鉄道（株）ほか

瀬戸内ひろしま、宝しま
Setouchi Hiroshima-Takarashima